

防衛省計上額 1, 9 6 6 億円

1. 国民生活の安全・安心の確保

(1) 自衛隊の災害対処能力の回復等 4 9 4 億円

台風18号による暴風雨や各地での豪雨災害をはじめとするさまざまな災害に対処したことなどにより損耗が進んでいる装備品等の回復、及び災害対処能力の向上等に必要な経費を確保

- CH-47JA、UH-60JA、UH-60Jの整備
- 救難飛行艇(US-2)[1機]の調達
- 軽装甲機動車[38両]、NBC偵察車[1両]、96式装輪装甲車[8両]の調達



【UH-60JA】



【US-2】



【軽装甲機動車】



【96式装輪装甲車】

(2) 自衛隊の安定的な運用態勢の確保 5 2 6 億円 ※

厳しさを増す安全保障環境を踏まえ、自衛隊による活動が増加傾向にあることに伴い、警戒監視態勢の強化、テロ等各種事態への対処能力の向上、装備品の可動の確保等、自衛隊の安定的な運用態勢の確保に必要な経費を確保

- 航空機(OP-3C・EP-3)搭載電子機器部品等の調達等
- 情報収集体制の整備

※ テロ対応のための経費として41億円(戦闘装着セット、個人用装備品等の調達)を含む。



【EP-3搭載電子機器の部品】



【個人用装備品(戦闘防弾チョッキ)】



【戦闘装着セット】

2. 防衛施設の円滑な運営の確保等 403億円

再編関連措置のうち地元の負担軽減に資する措置等を的確かつ迅速に実施するための経費

- 厚木飛行場から岩国飛行場への空母艦載機の移駐に伴う施設整備
- キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅地区）の返還に伴う物件撤去等
- 嘉手納飛行場における海軍駐機場の移転に伴う施設整備

3. その他の経費 544億円

- 給与改定に伴い不足する自衛隊員の給与等
- 為替レートの変動に伴い不足する外貨関連経費
- 災害により被災した装備品等の復旧



【台風18号により浸水した車両の復旧】